

英語 出題意図

問題構成

- I 語句選択英文完成
- II 会話文
- III 長文総合問題（英問英答）
- IV 長文総合問題

出題意図

高校卒業段階で到達している英語力を無理なく問うことのできる英語の難易度（特に語彙や表現に関する）であることに留意しながら、各大問では、次のような意図のもと問題が作成されています。

- 大問 I 四技能のうち英語を書く力を問うため、文法・語法と熟語の知識を踏まえて、語群を正しく整序できるかを見ています。基礎的な文法・語法上の知識を身につけ、熟語表現にも習熟して、正しく自然な語順で英文を構成する力を身につけているかが試されます。
- 大問 II 四技能のうち、英語を話し、聞く力を問うため、口語の会話文を出題して文脈を理解し、文脈に沿った受け答えができるかを見ています。したがって、口語表現を別々に覚えるだけでなく、複数の人間による会話から、その場面を想像しながら理解する学力が必要とされます。
- 大問 III 四技能のうち英語を読む力を問い、入学後の各学科において専門的な英語の文献を理解することができるかを見ます。2 題ある読解問題のうち、III は英問英答となり、平易な英語で書かれた物語文を、日本語に置き換えずに、英語のまま理解する学力を試す問題です。
- 大問 IV III 同様、四技能のうち英語を読む力を問い、入学後において専門的な英語の文献を理解することができるかを見ます。こちらの読

解問題では，比較的フォーマルな内容と形式の英文を，単文レベルでなく，議論の流れをパラグラフの構成に注意しながら理解する力を問います。